

丹波市の課題 どう解決 しますか？

本気で市政を
変えよう！



教えて！小橋さん



解決の方向性を定め、複数政策を組み合わせる取り組みを強化、根本原因の解消を図ります。

耕作放棄地、何とかありませんか？

小橋昭彦
からの提言

農村という多面的な価値を守る視点から農地の有効活用を図ります。

1 大規模用、家庭菜園用、山沿いは野生動物との緩衝地帯など、農地計画を整備します。



2 冷凍カット野菜や加工品開発を推進し、食産業として雇用を創出、農地に関わる人を増やします。



3 兼業しやすい勤務体系の推進、独自の安心認証や品目別の出荷体制などにより「半農」を支援します。



4 米、豆、麦等の輪作で土壌の最適化を図る収益性の高い生産方法を普及します。



5 JA や卸売市場と連携してオーガニック給食用食材の供給地として全国展開を図ります。



これまでの活動報告はホームページから
ご覧いただけます。

<https://kobashi.ne.jp/c/report>

- ・第5号 特集「丹波市の未来ってどうなるの？」
- ・第6号 特集「丹波市で子育てしやすいの？」
- ・第7号 特集「シニアの不安どう解消しますか？」
- ・第8号 特集「丹波市で働くってどうなの？」



多様な挑戦が宝

まちの主演は市民



【こばし あきひこ】

市議会議員(2期目)。議会運営委員会委員長(前副議長)。コピーライター、AIベンチャー創業等を経て丹波市にUターン。会社経営経験を地域経営に活かし、地域づくり総務大臣表彰など受賞。議会きっての政策通！

裏面では高齢化などその他の課題を解決する「丹波八策」を紹介